

原子力を本当に支援する必要があるのか？

松久保 肇

2025年2月3日



第7次エネルギー基本計画

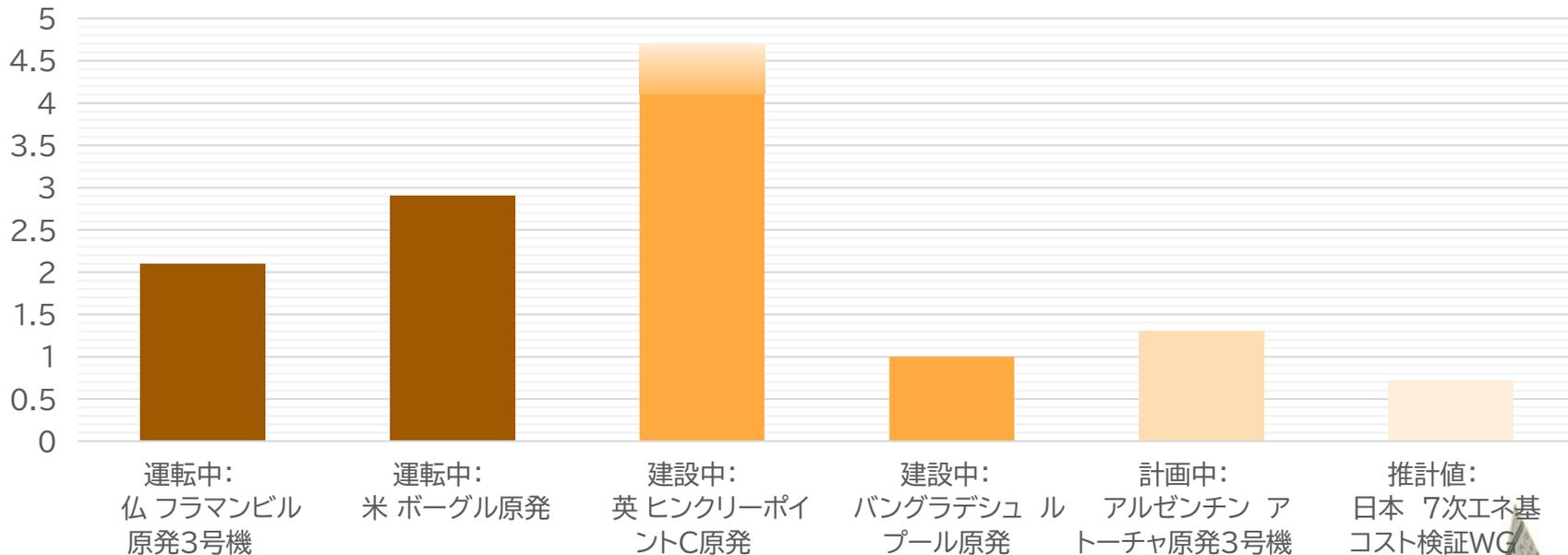
原子力は、燃料投入量に対するエネルギー出力が圧倒的に大きく、数年にわたって国内保有燃料だけで発電が維持できる準国産エネルギー源として、優れた安定供給性と技術自給率を有する自律性が高い電源であり、**他電源と遜色ないコスト水準**で変動も少ない。(p.32)



近年の原発建設コスト

兆円/基

原発建設費



€13.2 billion
(2.1兆円)

\$36.8 billion
(2基5.8兆円、
1基2.9兆円)

£41.6-47.9 billion
(2基8.2~9.4兆円、
1基4.1~4.7兆円)
仏が建設

\$12.65 billion
(2基2兆円、1基
1兆円) ロシア
が建設

\$8.3 billion
(1.3兆円)
中国が建設
(予定)

動法人
情報室

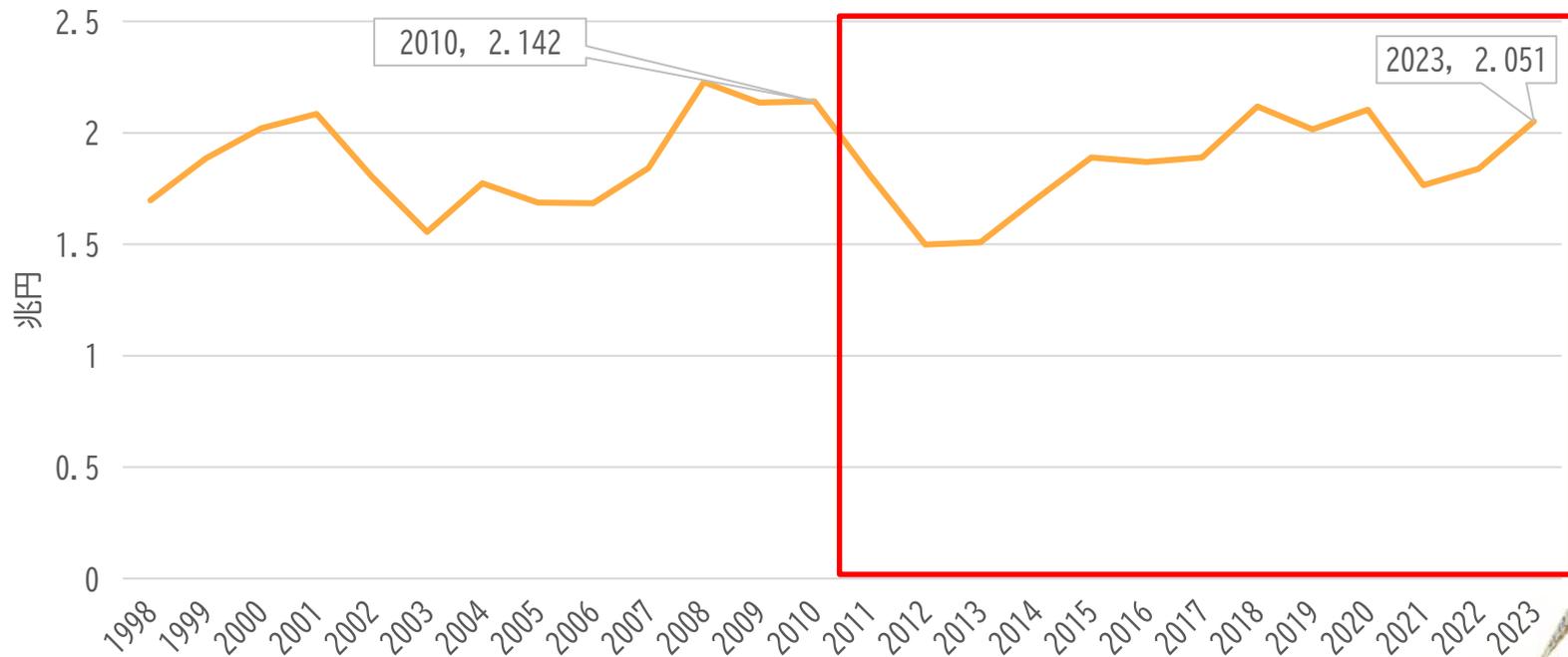


第7次エネルギー基本計画

また、我が国の原子力産業・人材基盤は、高い国産化率と技術を誇り、国内経済や雇用に対する貢献度も高く、既設炉の再稼働や革新軽水炉・小型軽水炉等の次世代革新炉の開発・設置に向けても不可欠である。**震災以降の新規建設案件喪失で、この基盤が脅かされつつある中、将来的な建設期間長期化・コスト増加や、機器・部素材・燃料加工・廃炉を含めた産業基盤・技術の途絶、規制対応の面を含めた原子力人材の不足等を回避する必要がある。** (pp.40-41)



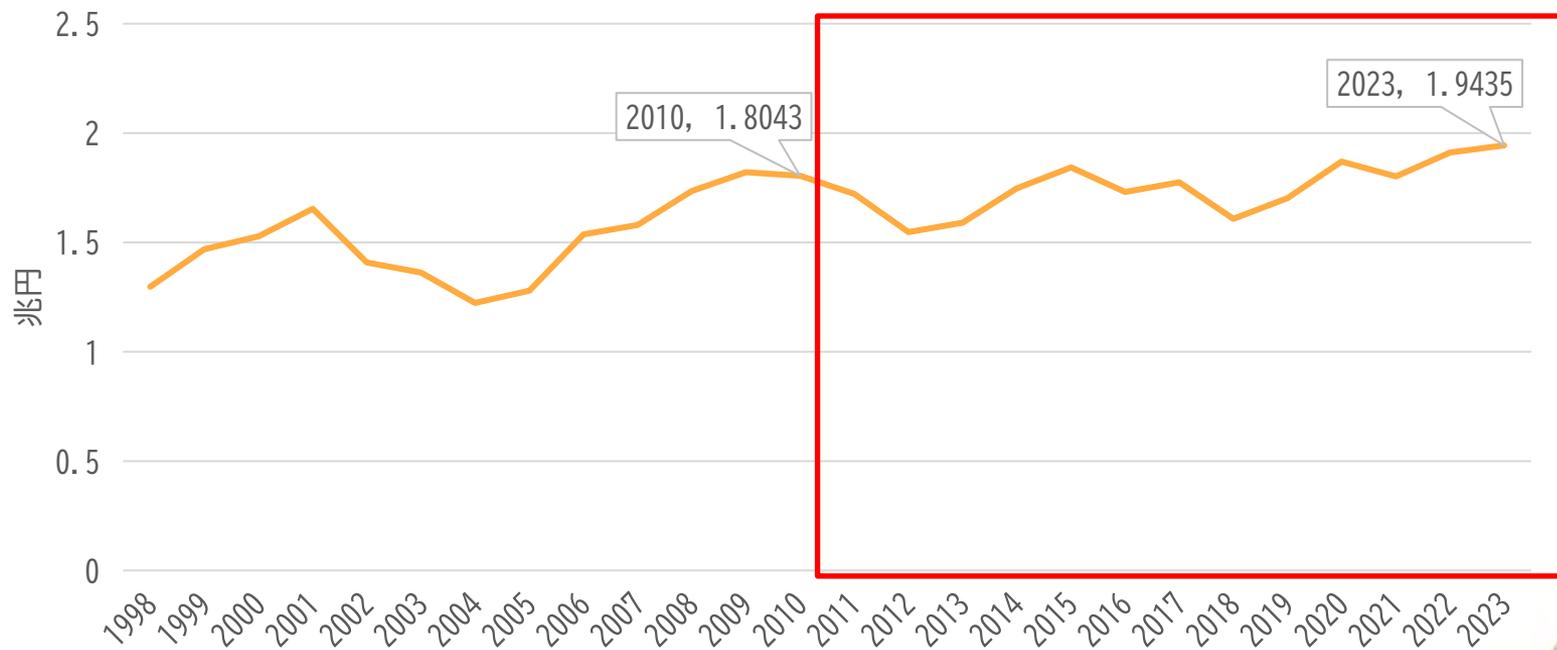
電気事業者の原子力関連支出高



原子力産業動向調査より作成



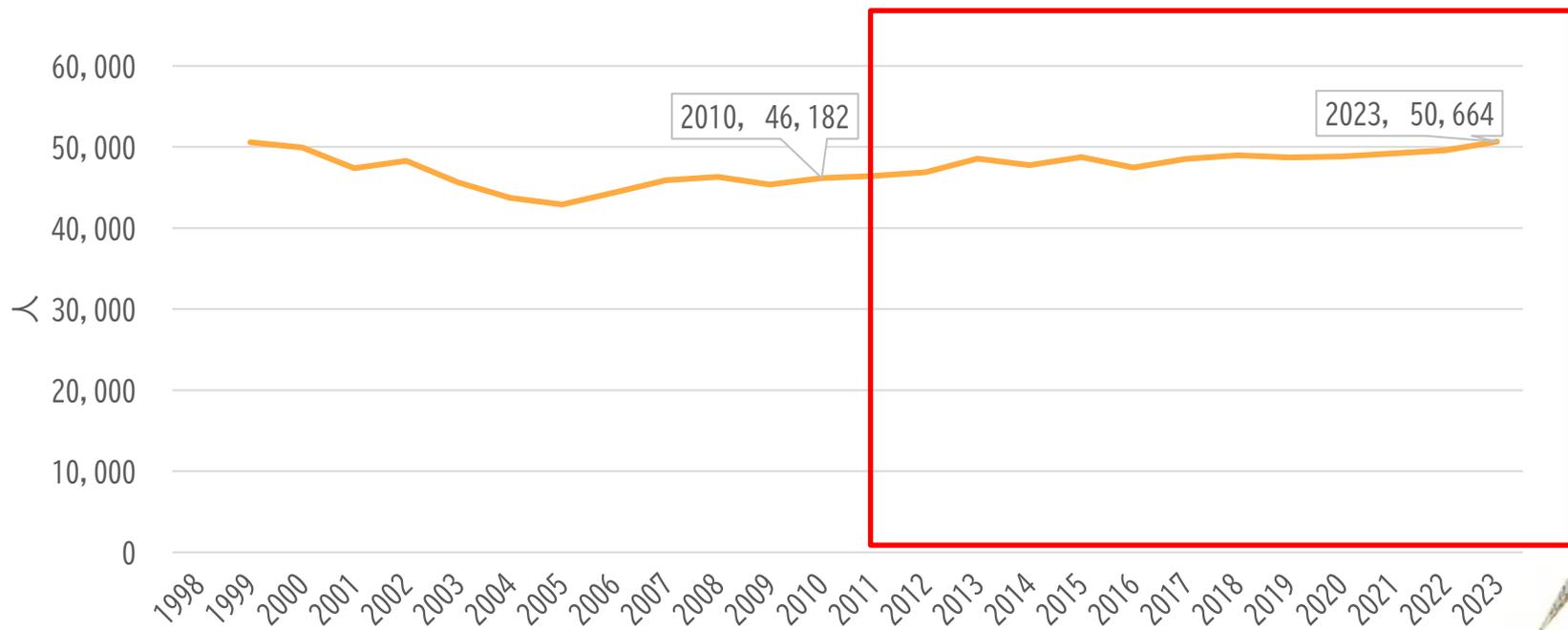
原子力産業 原子力関係売上高



原子力産業動向調査より作成



原子力産業従事者数



原子力産業動向調査より作成

